

# 北っ子 かっぱ

～地域で育つ子どもたち～



6月号

平成28年6月10日(金)  
校長 坂本 美也子

★平成28年度 運動会スローガン

『目標にむかって力を出しきれ、元気な北っ子!』

5月29日(日)に予定していた「運動会」が雨のために延期となり、5月31日(火)に開催しました。保護者、地域の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。

限られた練習期間でしたが、本番では、競技や演技に全力を出しきった子どもたちの成長した姿が見られました。

運動会を通して体感し、学んだことを、普段の学校生活や次の行事などで生かせるように指導を継続していきます。

～応援団(6年生)の子どもたちの感想を紹介します～

★赤組応援団

<p>(山田空依さん) 声を大きく出すことができ、振り付けでは、体を大きく動かすことができよかったです。応援合戦の午前の部では、紅組が勝つことができよかったです。</p>	<p>(鷹巣 凜さん) 応援団では、もめることもあり団長になれず悔しかったけど、副団長としてがんばれてよかったです。最後の運動会では、練習の成果が存分に発揮できたからよかったです。</p>
<p>(笹木美桜さん) 最後の運動会を精一杯やれて、紅組を勝利に導くことができ、とても楽しかったし、うれしかったです。</p>	<p>(山崎聖城さん) 練習の時は、だれが団長とかでもめたりして練習があまりできなかったけど、本番でちゃんとできていたからよかったです。</p>

★白組応援団

<p>(坂口凜華さん) 白組団長として、絶対に白組を勝たせようと精一杯しましたが、負けてしまいとても悔いの残る運動会でした。</p>	<p>(神田弦慈さん) 毎朝、応援団の練習で太鼓をたたくので、右手の人差し指の付け根にまめができたりましたが、応援合戦で勝った時は「やってよかった!」と思いました。</p>
<p>(片野明宏さん) 旗振りで、旗が重かったけど、旗を一生懸命に振りました。旗が止まりそうだったけど力を込めて振りました。</p>	<p>(山田麻耶さん) 毎日、中休みや昼休みの時間に練習してたので、声がかれてしまった。本番では、全力で声を出して、1回勝ったのでよかったです。</p>



★「元気で明るい子どもに育てましょう!」～学校と家庭・地域ぐるみの取組～  
(大牟田地域教育力向上啓発パンフレットからの抜粋)

☞【規則正しい生活習慣の育成!】

福岡県の自尊感情調査によると、生活習慣が身につけている子どもほど、「自尊感情(自分を肯定的にとらえる傾向)が高いという結果が出ています。平成26年度「全国学力・学習状況調査」(文部科学省)によると、生活習慣が身に付いている子どもの方が、正答率が高いという結果も出ています。

また、読書習慣を身につけることは「言葉の力」を高め、人生をよりよく生きる力を身につけることにつながります。

テレビや携帯電話・スマートフォンなどの使用時間を減らし、読書や家庭学習をする時間を増やす取り組みを家庭でも行い、今までの生活習慣を見直し、子どもたちの「学習意欲」「自尊感情」を高めていきましょう。



☞【尊敬や感謝の心の育成!】

尊敬や感謝の心を持つことなどは、子どもの成長に応じて自然に身につくものではありません。日頃から自分を育ててくれる人、物事を教えてくれる人などを敬うことをおとな自身が態度で示し、教え、育てていくことによって初めて身につくものです。今一度、子どもに「尊敬や感謝の心を持つこと」を教え、育てているかを振り返ってみましょう。

毎月10日は「ありがとうの日」です。人をほめたり、人に対する感謝の言葉を積極的にいえるように取り組んでみましょう。

【6月の主な行事】 ※詳細につきましては、学級通信等でご確認ください。

6月		6月
1	水	PTA挨拶運動
9	木	不審者対応防犯教室(2限目)
11	土	第18回はやめカッパ祭り
13	月	プール掃除(4~6年生)
14	火	4年社会科見学
15	水	PTA挨拶運動、アンビシャス広場
17	金	平和学習(朝の時間) PTAソフトバレー 18:00~
20	月	1年みどりの教室 教育相談週間
21	火	県学力実態調査(5年:国語・算数)
22	水	プール開き、アンビシャス広場
24	金	救命救急法講習会(6年・PTA) PTA2地区ソフトバレー18:00
27	月	市長出前講座 10:45~(6年)
28	火	活用力診断テスト(国語・算数4~6年)
29	水	歯の健康教室 3限目(3年)

【お願い・お知らせ】

★自転車の乗り方について

市内の小学校では、4年生以上は自転車の利用を許可しています。それに伴い、各学校で交通事故予防のために、交通教室を実施し、自転車の乗り方や交通ルールなどを指導しています。先日、校区内で子どもが運転する自転車が止まっている車に接触する事故がありました。幸い大したけがではありませんでしたが、一歩間違えば命に関わる大事故になってしまいます。ご家庭でも、是非、自転車の乗り方などについてのご指導をお願いします。また、ヘルメットがあれば、お子様に着用をおすすめください。



★「不登校にならないための家庭の取組」保護者のアクション3

福岡県教育委員会発行のパンフレットを裏面に印刷しています。福岡県では、不登校児童生徒数は増加傾向にあります。特定の子どもの特有な問題によって不登校になるのではなく、どの子どももその可能性があるという危機感を持ちながら、学校と家庭が連携し、未然防止、早期発見・対応に取り組んでいきましょう。